

柏市 軽度者に対する福祉用具の例外給付判定フロー

《表1》

要介護度	対象外種目	状態像	認定調査結果
要支援１・２ 要介護１	ア 車いす及び車いす付属品 (電動車いすを含む)	次のいずれかに該当する者	
		1. 日常的に歩行が困難な者	基本調査 1-7 「3. できない」
		2. 日常生活範囲における移動の支援が特に必要と認められる者	該当項目なし ※（補足）参照
	イ 特殊寝台及び特殊寝台付属品	次のいずれかに該当する者	
		1. 日常的に起き上がりが困難な者	基本調査 1-4 「3. できない」
		2. 日常的に寝返りが困難な者	基本調査 1-3 「3. できない」
	ウ 床ずれ防止用具及び体位変換器	日常的に寝返りが困難な者	基本調査 1-3 「3. できない」
	エ 認知症老人徘徊感知機器	次の２点いずれにも該当する者	
		1. 意思の伝達、介護者への反応、記憶・理解のいずれかに支障がある者	次のいずれかに該当する 1. 基本調査 3-1 「1. 調査対象者が意思を他者に伝達できる」以外 2. 基本調査 3-2～3-7 のいずれか 「2. できない」 3. 基本調査 3-8～4-15 のいずれか 「1. ない」以外 4. 主治医意見書において、認知症の症状がある旨の記載がされている場合
		2. 移動において全介助を必要としない者	基本調査 2-2 「4. 全介助」以外
要支援１・２ 要介護１～３	カ 移動用リフト (つり具の部分を除く。)	次のいずれかに該当する者	
		1. 日常的に立ち上がりが困難な者	基本調査 1-8 「3. できない」
		2. 移乗が一部介助又は全介助を必要とする者	基本調査 2-1 「3. 一部介助」又は「4. 全介助」
		3. 生活環境において段差の解消が必要と認められる者	該当項目なし ※（補足）参照
要支援１・２ 要介護１～３	キ 自動排泄処理装置	次の２点いずれにも該当する者	
		1. 排便が全介助を必要とする者	基本調査 2-6 「4. 全介助」
		2. 移乗が全介助を必要とする者	基本調査 2-1 「4. 全介助」

（補足）  
 アー2及びオー3については、該当する認定調査項目がないため、医師から得た医学的所見及び福祉用具専門相談員等が参加するサービス担当者会議等を通じた適切なケアマネジメントにより、ケアマネジャー又は地域包括支援センター担当職員（以下「ケアマネジャー等」という。）が判断します。

